

2014年度 第2回 常任幹事会議事録

●日時
2014年9月27日(土)
15:00~17:00

●場所
阿佐ヶ谷美術専門学校 521教室

●出席者
秋元圭一〔会長〕
甲斐光省〔副会長〕
土橋洋一〔常任〕
西田一成〔常任〕
桜井裕美〔常任〕
松岡和彦〔常任〕
白石龍子〔常任〕
小山弘〔常任〕
勝山昌幸〔常任〕
大野美菜子〔常任〕

●委任欠席者(カッコ内→代理人)
竹島 颯(秋元)
三好耕之(秋元)
日野 高(秋元)
大村政幸(秋元)
浜村圭一(西田)
永吉昭浩
角谷祥子(松岡)
富澤和治
山田直毅(秋元)
軽込孝信
藤原成理(松岡)
小高恭子

2013年度常任幹事 出席者 10名
2013年度委任幹事 欠席者 12名
(常任幹事22/25名 定足数成立)

●議事進行:松岡和彦

●議事録
書記:長根小夏

校正・制作・文責:
秋元圭一、大村政幸

■議題

- 1 同窓会ニュース・アサビブリッジセミナーについて
- 2 コラボ企画について
- 3 その他・意見交換

■はじめに

◎出欠確認の後、前回会議の議事録は承認を受けてasabi-netへアップ予定との報告があった。

■議題 1 同窓会ニュース・アサビブリッジセミナーについて

◎秋元会長より、「同窓会ニュースのイベント告知に関し、アサビブリッジセミナーは未定だったため、常任幹事の選挙結果を詳しく記することとした。会務報告、予算案は幹事会で報告した通り。10月2日に印刷が上がり、3,250部をDM発送会社へ送付。3日(金)に納入。封入、ラベル貼り後、7日(火)に郵便局出しの予定。発送数は3,184通で、2013年度卒業生も含めている」と報告があった。

◎アサビブリッジセミナーについて、松岡氏より「アサビフェスタでの講演会をバンダイナムコゲームスの高山さんをお願いしている。本人の了解はとれているが、会社からの許可がまだで、同窓会ニュースに詳細を載せられず、中止もあり得る。高山さんの係ったゲームについて詳しくは話せないということで、ゲーム業界とは?を中心に進めたい。広報がまだなのでご協力ください」と報告があった。秋元会長は「会社の許可が下りない場合には今年度は中止とする。代案として、西田氏より「卒業制作展の時にスケジュールと場所が取れば、卒業生を集めた企画ができるかもしれない」とあったが、学校の行事であり事前に企画の了解をとり、学校側との連携が必要となる」とし、松岡氏は「2014年度の卒制は学生に企画を任せたいという学校の意向がある」と話した。

◎会員名簿について(小山氏)会員が勤めている会社が変わっていくことや、セキュリティの問題で外部に漏れた場合に誰が責任をとるかという話になりかねない。会社に郵送物を送ることはないので、勤め先項目のランクを下げたい。「(秋元会長)学校から卒業生の名簿を受取る時点で、就職欄が空白の方もいて、ここ10年くらいは新たな情報収集をしていない。「(松岡氏)同窓会リストに関して、職業の表記までであるのが望ましい。自分が知らない人でも、何をしている人かわかるシステムがあるという事も、同窓会のひとつの役割かと思う。それを受けて(秋元会長)職業の区分や個人情報に関する意識などのアンケートを来年の同窓会ニュースの発行に併せて行なえればと思う」と話した。更にリストを管理していく上でのセキュリティの問題は新たに議題をもうけて話し合うこととした。

■アサビ広報課の坂田さんと坂上さんから同窓会への協力依頼があり、アサビ70周年の企画のひとつとして学校案内の年表に載せたい候補の卒業生リストが配布された。情報の提供や、誰か推薦いただける方がいないかと協力が求められ、情報交換の後、秋元会長は「現在、了承がとれている方などをリスト化していただければこちらでも調べることはできます」と述べ、協力する方向とした。

■議題 2 コラボ企画について

小山氏より、昨年度の『まんが計画①』の報告と『まんが計画②』の進行状況の説明があった。

『まんが計画①』——テーマ『あり得ない人』

開催場所:人形町ヴィジョンズ 展示会期:2013年11月4日(月)~11月9日(土)

参加費:2,000円 参加者:29名(会員(卒業生)21名/学生8名) 会期中の入場者数は約120名
冊子(148頁)は3月31日時点で101冊の売り上げ。アサビの購買部でも販売中。

広報として同窓会のFacebookに2回掲載し、閲覧数が176名と注目度の高い企画だった。

展示部門【収入】参加費:26名x2,000円と2名x1,500円で55,000円【支出】合計75,815円【△20,815円】

冊子部門【収入】冊子売上:101冊x300円で30,300円【支出】合計136,865円【△106,565円】

予算120,000円に対し、7,380円の赤字となった。まとめとして、当初のターゲットであった若い会員の皆さんへのアピールという点でかなり良い効果があった。予算面でも同窓会からも独立して運営できるように、さらに作業などをブラッシュアップしながら、参加者の皆さんが色々な立場でも楽しめる企画に育てたいと考えている。

《質疑応答》「冊子の印刷時に20冊くらいの予備は来なかったか」「来なかった」「300部刷った在庫数は?」「参加者1名に3冊配ったので、掃けた総数は185冊」「アサビフェスタで第2回のPRの意味を込めて置いてもらってはどうか」「決算時には、展示と冊子を合わせた収支報告で提出してほしい。」

『まんが計画②』——テーマ『間違えた!』

開催場所:人形町ヴィジョンズ 展示会期:2014年11月3日(月)~11月8日(土)12時~19時(最終日は17時まで)

参加費:2,500円 参加者:38名(会員(卒業生)36名/学生2名)

メンバー募集は8月末で締め切り、入稿の締め切りは9月30日の午後12時まで。展示スペースの都合上、学生の数を抑えた。出品者に渡す冊子の数を3冊から2冊にしている。頁数が多くなる分、部数を減らしている。

【告知】9月中旬に同窓会ニュース用の告知を入稿。DM9月中旬に1,000枚印刷、参加者、学校に配布済み。専用HPに10月末頃、お知らせを掲載予定。Facebookとツイッターも公開し、同窓会のFacebookにも掲載を予定。

【冊子】出品者に2冊ずつ配布。現在5名入稿済み。今後は勝山氏と共同でレイアウトし、10月中旬にネット上の『東京カラー印刷』へ入稿。納品は10月末の予定。B6サイズ190頁(前回は148頁)で200部印刷し、1冊300円の予定。10月下旬までに展示会場の準備(ポスター、展示方法、冊子の販売ブースなどの策定)。初日は12時から準備、16時開場、16時半からオープニングパーティを予定。最終日の閉館は17時で、19時までには退場の予定。

《質疑応答》「参加者は全員展示するか」「展示は全員するが、冊子への掲載は若干減らさないと」「その場合の参加費は一緒か」「精算が細かくなってしまうので一緒としている」「大事なものは、企画が金額に見合う効果が得られるかどうか。参加者が固定されてしまうことも懸念される」「第3回があるとしたら、1~3回をまとめて増刊号とする手段もある」「会場を学校にしてみてもどうか」「コミティア(創作系同人誌の即売会)への参加を考えてみてはどうか。PRにつながると思う」「賞をあげてはどうか」「参加者は10冊買取りとすれば、やる気も増すのではと思う」「参加費を5,000円くらいにして、学生は安くするのはどうか」「前回参加した人たちを集めてディスカッションをしてみてもどうか」「1回目が終わった時、皆もう一度集まりたそうな雰囲気はあった」「コラボ企画は卒業して間もない会員の名簿集めや、若い世代との繋がりを持つことも目的にある。」

■議題 3 その他・意見交換

◎次回総会パーティの内容や開催年度について意見交換があった。

「開催は5、6年に1回でもよいのではという声がある」「役員の入替のことも考えて、4年に1回がちょうどよいと思う」「場所を早めに決めておいたほうが良いが、集まる人数が300人を超えると会場探しが難しくなる」「来る人の傾向としては、二次会に向かうきっかけにしている」「クラス会で十分ではないかという意見もあった」「パーティの時間を早めてはどうか」「個別の集まりに同窓会が関与する必要があるかというのが個人的な意見だが、繋がりのきっかけを作るためのパーティと考えたい」と話があり、早めに話し合いをしていくこととした。

◎甲斐氏より、『アサビさんよん会その2』について報告があり、意見が交わされた。

「今回は39~46年度の卒業生が対象。会費4,500円で17名位をみている。支出88,000円を予定、既に赤字の予感なので、同窓会の援助をいただきたい。ゲストの先生を呼び予算が1万円ほどオーバー、事務費を削っても厳しい状態である」「会費を5,000円くらいに上げてみては?」「それでは高いという声があった」「集まる年代を延ばして、人を増やしてみてもどうか。秋元会長は「年代を延ばすと声かけが大変になるので46年までで良いのでは。予算の不足分は他から補充できるかもしれない。実行できるかも含め、甲斐氏に一任したい」と述べた。

次回日程:2014年11月29日(土)15:00~17:00 2014年度第3回常任幹事会と報告され、議会は閉会した。